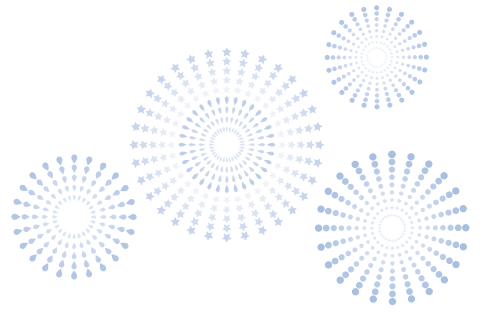


北星学園大学

後援会だより

vol.106

発行日 2011年8月1日
発行者 北星学園大学
後援会事務局
札幌市厚別区大谷地西2
丁目3番1号 〒004-8631
電話(011)891-2731
印刷(社福)北海道リハビリ



2011年度 総会・懇親会開催

去る6月11日(土)、北星学園大
学後援会の審議決定の場である総会
及び懇親会が開催されました。今年
度は、お忙しい中にも関わらず約1
20名の会員の皆様に参加いただき
ました。

総会は大学事務局次長の司会で、
深澤秀則後援会会長、金井新二学長
(顧問)の挨拶から始まり、後援会
会長を議長に選出後、次の審議が行
われ、全て提案どおり了承されました。

- ① 2010年度事業報告
② 2010年度決算および監査報告
③ 2011年度事業計画
④ 2011年度予算
⑤ 会則の改正について
⑥ 役員改選について

①②③④の詳細につきましては2
ページ、⑤⑥につきましては1ペー
ジをご参照ください。

続いて、副学長から学生の課外活
動に対する後援会からの援助や、後
援会文庫の寄贈に係るお礼があり、
各学部長から学事状況の報告がなさ
れました。

総会終了後には、毎年大変好評で
あります、就職講演会を今年度も開
催いたしました。今年は、昨年に引
き続き鈴木淳子就職支援課長から、



就職講演会



懇親会

「イマドキの就職活動」というテー
マのもと、様変わりした現在の就職
状況や子供の就職活動に対して親と
してどう支援すべきか解説がありま
した。お子様の就職活動については
なかなか情報が得にくく、このよう
な就職講演会は皆様にとって大変貴
重な機会ですので、今年度も皆様に
高い評価をいただきました。

その後は、毎年恒例となりました、
小グループごとの大学施設の見学を
行いました。マルチメディアフロア
のある図書館をはじめ、チャペルや
体育館、A館、就職支援課など主な
施設のみを見学でしたが、施設見学
は普段大学の校舎等を見学する機会
が少ないご父母の皆様からの要望が
大変多く、熱心に担当職員の説明に
耳を傾けていらつしやいました。

最後に大学会館3階(食堂)にて
立食形式で懇親会が行われました。
和やかな雰囲気の中進められ、大学
教職員とご父母同士の数少ない貴重
な交流の場となりました。1時間程
度の限られた時間でしたので、あっ
という間に過ぎてしまいました。
日頃お子様と関わりのある先生達や
同じ大学にお子様を通う父母と直接
懇談することが出来たことに、ご満
足いただけたようです。
来年もより多くの会員の皆様の参
加をお待ちしております。

第二回札幌地区 父母懇談会報告

去る7月2日(土)、北星学園大
学校舎内にて第1回の札幌地区父母
懇談会が開催されました。特に就職
関係の相談はできるだけ早い時期に
行うことが望ましいということ、
札幌地区でのみ7月に3・4年次
(短大は2年次)を対象に実施し、
今回は139組の申し込みがありま
した。

まず全体会では、深澤秀則後援会
会長と、金井新二学長より大学の現
状を含めた挨拶があり、次に中村浩
短期大学部長より資料に基づき修学
関係全般の説明がなされました。続
いて、就職関係の具体的な説明を希
望する声が多いことから、引き続き
中村浩短期大学部長から就職状況全
般についての説明があり、大変参考
になったと好評をいただきました。
個別懇談につきましては各組20分
程度ですが、成績票や履修登録票な
どの資料に基づいた内容の濃いもの
となっております。お子様からな
かな情報も伝わってこないというご
父母の皆様も、教員と直接お話し
していただいて、大学でのお子様
の様子を知ることができ安心されてい
たようです。個別懇談までの待ち時間
には、控室にて履修関係資料やキャン
パスガイド等の閲覧、ご父母同士の
情報交換などがなされ、空き時間を
有効に活用していただけたようです。

また、就職についての相談は、例
年通り個別懇談前の待ち時間や面談
終了後に就職支援課にて行いまし
た。就職支
援課には、
各企業の資
料や求人
票、学生が
情報収集に
利用するパ
ソコンなど
が設置され
ており、実



父母懇談会全体会

北星学園大学後援会会則の一部改正について

- (1) 改正理由 (2011年4月1日付改正)
予備費の執行または予算科目間の流用の手続きについて会則等に明記することによる改正。
(2) 改正の主な内容 (新旧対照表は下記のとおり)
第17条を改正し、具体案のとおりとする。

北星学園大学後援会会則 新旧比較対照表

Table with 2 columns: 改正案 (Revised Rules) and 現行 (Current Rules). It details changes to Article 17 regarding the fiscal year and budget execution procedures.

Table listing event dates and locations: 8月27日(土) 函館会場 ロワゾールホテル函館, 8月28日(日) 苫小牧会場 グランドホテルニュー王子, etc.

際に見て触れるなかで、お子様の就
職活動に対して高い関心をお持ちに
なつたようでした。
今後予定されている父母懇談会は
下記のとおりです。申し込みされた
方は、ご確認の上、お忘れなくご参加
願います。また、申し込みは既に締
め切っておりますが、希望される方
がいらつしやいましたら事務局まで
ご連絡ください。準備の関係がござ
いますのでお早めにお問い合わせいた
します。

2011(平成23)年度 北星学園大学後援会 役員名簿

Table listing board members: 会長 高橋美佳, 副会長 小野瀬一記, 理事 伊賀健次, 監事 高谷尚子, etc.

2010(平成22)年度 北星学園大学後援会 事業報告 2011年3月31日現在

2011(平成23)年度 北星学園大学後援会 事業計画

1. 会議の開催状況

- ① 2010年5月28日(金) 第1回 役員会 開催 (於:札幌ガーデンパレス) 46名出席
② 2010年6月12日(土) 総会・懇親会 開催 (於:大谷地キャンパス) 総会 114名出席 懇親会 96名出席
③ 2011年1月20日(木) 第2回 役員会 開催 (於:札幌ガーデンパレス) 役員会 42名出席 懇親会 41名出席

2. 予算執行状況

(1) 教育・研究条件整備補助事業

- 「後援会文庫」
●後援会寄贈図書 2,000,000円
●書架 661,500円
●事務用機器補助
●パソコン他 1,800,000円
●教育用機器補助
●サイクリングロード登校路照明 5,775,000円
●防犯カメラ 5,087,590円

(2) 教育・研究活動補助事業

- クリスマスツリー電飾ライト 500,000円
●北星ビジネス通信 300,000円
●学術出版補助
●「人権の透視図」(岩本一郎教授) 1,000,000円
●「フラー教育の探求」(酒井玲子教授) 1,000,000円

(3) 学術講演会・学会補助事業

- 北星英研補助 50,000円
●北星教職ネットワーク 89,436円
●北星心理学フォーラム 100,000円
●北星学園大学ジェンダー研究会補助 130,000円
●北星・心コミラウンドテーブル補助 108,340円
●学会補助
・文学部 阿部 敏夫 教授 「北海道地域文化学会」 110,000円
・文学部 伊藤 章 教授 「日本アメリカ文学会北海道支部大会」 90,000円
・経済学部 山我 哲雄 教授 「北海道基督教教会第49回大会」 101,000円
・社会福祉学部 杉岡 直人 教授 「北海道社会福祉学会」 200,000円
・短期大学部 溝口 雅明 教授 「日本情報経営学会」 200,000円
・短期大学部 藤原 里佐 教授 「北海道子ども学会」 170,000円
・短期大学部 竹村 雅史 教授 「北海道英語教育学会」 170,000円

(4) 地区別父母懇談会事業

●経費総額 7,160,272円

(5) 学生各種活動補助事業

- 課外活動補助
●全国大会出場補助(ハンドボール、硬式庭球、合気道、チアダンス、放送研究会、バレーボール、剣道、テコンドー、スキー) 2,425,805円
●課外活動広告補助(硬式野球、アイスホッケー、吹奏楽、ハンドボール) 81,000円
●大学祭援助金 300,000円
●大学祭テント、ブース他 2,184,000円
●学内団体援助金 3,463,000円
●課外活動補助(パソコン:映画研究会、移動式ボールカゴ:バレーボール部) 352,650円
●就職活動補助
●B-CATCH運用補助 2,625,000円
●就職支援セミナー他 2,377,555円
●エントリーシート添削・SPI補助 1,448,400円
●国際交流活動補助
●国際交流活動、派遣留学生への奨学金補助 6,000,000円
●奨学事業補助
●成績優秀者奨励金補助 9,370,000円
●北星オープンユニバーシティ受講料補助 6,787,200円
●オープンユニバーシティ受講料補助 497,500円
●北星オリジナルイベントブルゾン

(6) 広報活動事業

- 後援会だより発行(年4回) (第101号6/1、第102号8/2、第103号12/1、第104号3/15) 2,966,083円
●後援会会員台帳(名簿) 20,000円

(7) その他の事業

- 事務運営費 383,193円
●役員会・総会・懇親会 1,423,675円
●事業基金への繰入 4,000,000円
●大学行事助成費
●フェアトレードバッグ、(新入生への記念品) 1,729,000円
●卒業記念祝賀会、卒業記念品贈呈、卒業証書用ホルダー 10,705,346円
●文化事業援助(オペラ、オータム、山根世世、後藤ミホコンサート謝礼) 979,999円

3. 入会状況

在学生父母 4,315名、同窓生 6名 (計4,321名)

1. 2011年度 会員数見込

Table with 2 columns: 在学生父母 (4,165名), 同窓生 (6名), Total (4,171名)

2. 事業計画

(1) 教育・研究条件整備補助事業 (会則第4条第1号)

- ① 図書のための「後援会文庫」に関する補助(今年度も従来通り書架も合わせて寄贈する)
② 事務効率化のための事務用機器(事務部門に配置する丁合機、紙折り機等)の購入費補助
③ 教育用機器充実のための機器購入費補助(図書館マルチメディア AV 機器一式等)

(2) 教育研究活動補助事業 (会則第4条第2号)

- ① 教育・研究活動の充実のための補助(北星ビジネス通信印刷費、ツリー電飾ライト増設に係る費用)
② 教員の学術出版に対する補助

(3) 学術講演会・学会補助事業 (会則第4条第3号)

- ① 北星学園大学英文学科卒業英語教員研究協議会(卒業生の中学・高校教員と本学教員)の活動に対する補助
② 北星教職ネットワーク(特別支援学校を中心とした現役教員として活躍する卒業生のネットワーク)整備補助
③ 北星心理学フォーラムに対する補助
④ 北星学園大学ジェンダー研究会に対する補助
⑤ 北星・心コミラウンドテーブルに対する補助
⑥ 全国学会(含む北海道大会)の学内開催における補助

(4) 地区別懇談会事業 (会則第4条第4号)

- ① 札幌地区~全学部(文学部、経済学部、社会福祉学部、短期大学部)合同で開催(7月・10月)
●個別懇談会開催前に学科別に控室を設けて軽食と飲物を提供し、父母同士の懇談ができるようにする。7月は学部の3・4年次と短期大学部の2年次のみを対象に実施する。10月については全学年を対象として実施する。
② 北海道内主要都市等(函館、苫小牧、北見、旭川、帯広、釧路)で開催する。東京は、隔年開催を続けていたが、参加者が極端に少なくなったので、当分の間休止することとした。将来、希望が出てきた時に再検討する。また、実施方法については、個別懇談をスムーズに進めるために、例年と同様に全体会の時は、概ね学科別に担当者を囲んで昼食を取りながら基本的な説明を行う。

(5) 学生各種活動補助事業 (会則第4条第5号)

- ① 課外活動の充実のための備品購入
② 大学祭に係る援助
③ 全国大会出場者への補助(個人及び団体に対して旅費交通費等の一部補助)
④ サークル活動活性化に係る費用補助
⑤ 課外活動広告補助(大会等のプログラム広告掲出料)
⑥ 就職活動の充実のためにCDP講座講師料(13回分)、B-CATCH補助、エントリーシート添削補助、SPI試験料補助、就職支援課学生閲覧用TV購入、就職写真撮影業者旅費負担
⑦ 国際交流活動の充実のための補助(短期招聘生への補助、交換留学生への渡航費補助、その他国際交流事業全般について)
⑧ 奨学事業補助(成績優秀者奨励金補助)
⑨ 資格取得のための北星オープンユニバーシティ講座受講料補助(受講料の2割)
⑩ 北星オリジナルイベントブルゾン作成
⑪ 学生ボランティア(被災地限定)

(6) 広報活動事業 (会則第4条第6号)

- ① 「後援会だより」年4回発行 「学園報」を会員に送付する。(学園情報の提供)
② 「会員台帳(名簿)」及び「後援会活動報告書」の作成

(7) その他の事業 (会則第4条第7号)

- ① 新入生への援助(SDカードリーダー付ボールペンの提供)
② 在学生への援助(同窓会等との共催による文化講演会、各種コンサート開催等)
③ 卒業生への援助(卒業祝賀会開催、卒業証書ホルダー、卒業記念品・卒業記念アルバム贈呈等)

3. 事業基金取り崩し

特になし
※ なお、2012年度の大学50周年記念事業にて取り崩しを計画する。

4. 事業基金繰り入れ

今年度も昨年度同様、全体の事業計画及び予算の執行状況を勘案し、5,000,000円を繰り入れる。目的としては、大学50周年に係る記念事業(ハイオルガ/等購入)のために執行することとしている。

Table with columns: 開催地, 日程, 会場, 教職員数, 参加組数, ※(): 実人数. Rows include various locations like 札幌, 函館, 苫小牧, etc.

2010(平成22)年度 北星学園大学後援会 決算

2011(平成23)年度 北星学園大学後援会 予算

Table for 2010 financial results: 収入の部 (Income), 支出の部 (Expenditure), 予備費 (Reserve), 繰越金 (Carry-over).

Table for 2011 budget: 収入の部 (Income), 支出の部 (Expenditure), 予備費 (Reserve), 繰越金 (Carry-over).

Table for 2010 fund balance: 後援会事業基金積立会計. Columns: 2009年度末残高, 2010年度繰入額, 2010年度取崩額, 2010年度繰入額, 2010年度取崩額, 2010年度末残高, 摘要.

Table for 2011 fund balance: 後援会事業基金積立会計. Columns: 2010年度末残高, 2011年度予算額, 2011年度繰入額, 2011年度取崩額, 2011年度末見込額, 摘要.

北星学園大学からお知らせ

下記の通りコンサートと講演会を実施いたします。
入場無料ですので、どうぞお越しください。
申し込み方法及び時期はそれぞれ異なりますので十分にご留意ください。

◆ 前田朋子さんとアンサンブルグループ・奏楽コンサート

日時：9月17日(土) 14時から
場所：北星学園大学チャペル

※演奏予定曲目／J. S. バッハ：主よ人の望みの喜びよ
J. S. バッハ：トリオソナタ ト長調 BWV1038
F. ドップラー：アメリカ小二重奏曲
フォスターメドレー ほか

◆ 加島祥造さん講演会

日時：10月8日(土) 14時から
場所：北星学園大学内教室 A教室

テーマ：「求めない・受け入れる・バランス」

◆ クリスマスチャペルコンサート

日時：12月11日(日) 14時から
場所：北星学園大学チャペル

演奏者：駒ヶ嶺ゆかり(メゾソプラノ) 物部 憲一(ヴィオラ)
水月 恵美子(ピアノ)

※演奏予定曲目／O.メリカント(祈り)、L.マデトヤ(冬の道 Op.25-2)、E.メラルティン
(ピアノ組曲「悲しみの園」より)、J.シベリウス(ユダヤの娘の歌、黒い薔薇 Op.36-1)、
ヴィオラ・ソナタ1番 Op.120-1、アルトのための二つの歌 Op.91 ほか

お申し込み方法について

「〇月〇日 〇〇コンサート(または、10月8日講演会)希望」と明記のうえ、「お名前、お電話番号、参加希望人数」をお書きになり、お葉書、FAX、E-mail、又はお電話にて下記までお申し込みください。
また、整理券等は発行しておりませんので、お申し込みをされた方は当日直接、大学チャペルまでお越し下さい。
なお、小さなお子様の入場はご遠慮ください。定員に達し次第、受付をお断りする場合がございますのでご了承ください。

受付開始日について

前田朋子さんとアンサンブルグループ・奏楽コンサート
●9月1日(木)より開始
加島祥造さん講演会
●9月15日(木)より開始
クリスマスチャペルコンサート
●11月17日(木)より受付開始

連絡先

〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号 E-mail: dousoukai@hokusei.ac.jp
北星学園大学同窓会事務局 TEL: 891-2731 FAX: 892-6097 (電話受付時間 平日 9:00~16:00 土曜 9:00~12:00)

2011年度 成績優秀者学業奨励生 (学籍番号順)

英文学科	0903051	1003031	0805080	0905088
	0903081	1003035	0805106	1005010
0801002	0901008	0903093	0905003	1005031
0801006	0901066	0903106	0905010	1005048
0801039	0901087	0903123	0905019	1005082
0801044	0901091	0903179	0905061	1005093
0801053	0901093	1003011		
0801061	1001047	経営情報学科	福祉臨床学科	
0801084	1001049	0804011	0806011	0906035
0801109	1001070	0804013	0806024	0906036
0801118	1001078	0804033	0806034	0906044
0801120	1001085	0804039	0806039	0906067
0801135		0804039	0806051	1006028
		0804040	0806067	1006056
心理・応用コミュニケーション学科		0804071	0806079	1006067
0808009	0908038	0804098	0806085	1006087
0808023	0908056	0804105	0906014	1006104
0808030	0908071	0804110		
0808031	0908101	0804118	福祉心理学科	
0808043	1008002		0807014	0907054
0808051	1008056	経済法学科	0807017	0907062
0808054	1008065	0809024	0807031	0907066
0808073	1008066	0809027	0807033	1007012
0808074	1008073	0809047	0807054	1007035
0908011		0809048	0807062	1007037
		0809050	0907034	1007041
		0809053	0907043	1007043
		0809057		
経済学科		0809062	英文学科(短大部)	
0803004	0803058	0809085	1071054	1071105
0803011	0803083	0809106	1071073	1071125
0803020	0803112	0809113	1071103	1071128
0803023	0803156			
0803033	0803158	福祉計画学科	生活創造学科(短大部)	
0803043	0803172	0805011	1072013	1072043
0803050	0803178	0805019	1072015	1072073
0803057	0903007	0805027	1072028	

体育祭を終えて

第50回大学祭実行委員会
委員長 山本 将也

今年度の体育祭は、若干の悪天候ながらも、全競技の日程を無事に終えることができ大変嬉しく思います。参加者の方々に思い切り体育祭を楽しんでいただけたようにとの意を込め、今年のスローガンは「頑張ってるキミにラブ注入♥」と致しました。例年通り各競技素晴らしい盛り上がりを見せ、選手の皆さんは良い思い出になったことと思います。また、例年同様各サークル・有志の皆様から多大なご協力をいただきました。その結果、円滑な運営、公平な審判で競技が行われ、無事成功を収められたことに感謝しては、大学祭実行委員会一同感謝の気持ちでいっぱいです。そして、今年も北星学園大学同窓会の方々からご協力いただき、大学と同窓会とが一体となって体育祭を運営できたと思います。今年も例年よりも、野次やマナーなど参加者の意識の高さがうかがえ、運営する側としても大変嬉しく思います。最後にになりましたが、今年も皆様の思い出に残るような大学祭実行委員会一同、今年度の成果をもとに、より

円滑な運営を目指し努力していきますので、ご協力よろしくお願ひします。



「体育祭後 学生交流会館 kirari にて」

東日本大震災学生ボランティアについて

4月16日から17日にかけて、岩手県釜石市にて、学生17名、教員2名、風月(株)4名、(株)札幌副都心開発公社1名の総勢24名にて、炊き出しボランティアを行いました。釜石市内の避難所や炊き出し会場で、お好み焼きと焼きそば合わせて2500食をお届けしました。今回の炊き出しはお好み焼・焼きそば「風月」の二社長より、札幌副都心開発公社を通じて、北星学園大学に炊き出し協力ボランティアの申し出を頂き、実現に至ったものです。



募集を行うと、すぐに学生が参加を申し出て、募集2日目で締め切る程でした。学生たちは率先して準備にあたり、現地受け入れ先との交渉から旅程、持ち物リスト、しおり作成も学生自ら行いました。しおりのタイトルは「届け、俺らの元氣玉!」、聖句は「喜び人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい」

(新約聖書ローマの信徒への手紙12章15節)を選びました。被災地は、復興など考えられないような様相で、私たちはみな惨状の前に驚きと戸惑いを隠せませんでした。そのような中、被災されている方々、また自らが被災しながらも支援活動を行っている方々の姿から学び、励まされるばかりでした。この出会いは、参加した学生にとって多くのことを考えさせられる機会となったのみならず、人生においてかけがえのないものになるでしょう。



みなさまの支援を受けて、炊き出しボランティア活動を行えたことを感謝致します。そして今後とも被災地へのボランティア活動へのご支援をよろしくお願い致します。
(チャプレン 草島 豊)

Extension lecture Hokusei Gakuen University

第37回 北星学園大学公開講座

グローバル時代における英語の役割

— ことば・教育・民族・文学・マスメディアの視点から —

テーマ

本公開講座では、グローバル時代の英語が果たす社会的役割について様々な学問的観点から検証を行います。グローバル時代における英語メディア報道の視点から見た日本の姿、アメリカ移民社会が直面する言語問題、アメリカ移民文学の開花とその社会的意義、アメリカ英語の多様性と民族のアイデンティティの問題、さらには、グローバル時代がもたらす英語の多様化という現実を反映した今日の学校英語教育の在り方など様々なテーマを扱います。

■ 開講日程および講義題目

日 程	講義題目	講師(専門分野)
第1回 9月30日(金)	「国際英語」教育の理論と授業実践	大阪大学大学院言語文化研究科教授 日野 信行
第2回 10月7日(金)	現代の英語教育と英語教員の自己認識の形成	北星学園大学文学部准教授 江口 均
第3回 10月14日(金)	ことばに映し出される話者のアイデンティティ — グローバル化社会における英語の多様性とその社会的意味	北星学園大学文学部教授 高野 照司
第4回 10月21日(金)	英語はアメリカの公用語!? — 英語と移民と外国語	北星学園大学文学部教授 岡村 輝人
第5回 10月28日(金)	アジア系移民とアジア系アメリカ文学の新潮流 — 韓国系とインド系を中心に	北星学園大学文学部教授 伊藤 章
第6回 11月4日(金)	海外英文メディアにみる震災報道と日本人	北星学園大学文学部教授 河原 歳也

- 開催時間：午後6時20分～午後7時50分まで
- 開催場所：北星学園大学内教室
- 定 員：200名(定員に達し次第締め切ります。)
- 受講料：2,000円(全期間セットの受講料です。)
- 申込方法：①「開催要項」に添付してある申込用ハガキに必要事項をご記入いただき、50円切手を貼ってお送りください。
② 受講料は、申込みと同時に本学所定の振込用紙にて、お振込みください。
③ 申込み・受講料は大学窓口「エクステンション課(C館1階)」でも受け付けます。(月曜～金曜9:00～16:00但し、昼休み11:30～12:30及び8/11～8/18を除く)

- 申込み締切日：9月5日(月)まで。(受講料振込・申込書必着)
この講座の「開催要項」請求については、下記までお問い合わせください。

北星学園大学 エクステンション課 大学公開講座係

電話(代) 011-891-2731 (内線 7132)
メール: koukai@hokusei.ac.jp

☆大学・短期大学部(父母)

- | | | | | | | |
|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 吉田 由恵 | 山口 淳 | 穴田 憲親 | 鷹野 正義 | 池田 昭治 | 野田 光雄 | 堀川 寛 |
| 高橋 健 | 今 嗣王 | 小野瀬一記 | 石山 茂 | 落合 孝徳 | 手塚 吉宏 | 本庄 英雄 |

募金のご協力に深く感謝申し上げます。
2011年
5月1日から6月30日まで
(敬称略)

寄付

北星学園大学
教育振興寄付金ご芳名

あとがき

夜空に輝く火花がより一層美しく感じられる今日この頃、少しずつ空の色も秋めいてまいりました。

さて、事務局では各地で開催されます地区別父母懇談会に向けて只今準備を進めております。これまで参加された皆様からのアンケートでは、「来てよかった」という声を数多くいただきました。今年も多くのご父母の皆様にご参加いただき、各会場でお会い出来ることを心より楽しみにしております。
(後援会事務局 大野)